

あきたの教師力高度化 フォーラム

平成28年度に発足した秋田大学教職大学院は2年が経過しようとしています。1年プログラムである学校マネジメントコースはすでに修了生を出していますが、大学院としては今年度が完成年度となり、その成果が試される時となっています。

同時に、中教審答申（2015年12月）や有識者会議報告（2017年8月）などにより、教員養成、研修、採用の一体化、体系化が求められ、教員養成系学部、教職大学院、附属学校園が果たすべき役割は大きくなっています。

年度末ではありますが、秋田における教師力の一層の高度化を目指して、3回のフォーラムを企画しました。日時やテーマをご覧になり、ぜひ多くの方のご参加をいただけますよう、お願いいたします。

第1回

平成30年**2月17日**（土）9:30～16:30（9:00開場）
秋田大学教職大学院の成果と未来への期待

第2回

平成30年**2月20日**（火）13:30～17:00（13:00開場）
教員育成指標を養成・研修にどう活かすか

第3回

平成30年**3月16日**（金）14:30～17:10（14:00開場）
教員養成のこれからを考える—まなびの総合エリア8周年を迎えて—

場所

秋田大学60周年記念ホール他（秋田大学手形キャンパス教育文化学部3号館）

対象

国・公・私立大学教職員、教育委員会、教員志望学生・院生など

【主催】秋田大学教職大学院／教育文化学部／教育実践研究支援センター

【後援】秋田県教育委員会／秋田市教育委員会

【問い合わせ先】秋田大学教育文化学部総務担当

〒010-8502 秋田市手形学園町1-1

☎018-889-2503 Fax018-833-3049 E-mail kyosou@jimmu.akita-u.ac.jp

【申し込み方法】

参加を希望される場合は、第1回と第2回については2月7日（水）までに、第3回については3月7日（水）までに、E-mailまたはFaxにより所定の申込書を送付してください。



秋田大学

第1回あきたの教師力高度化フォーラム

秋田大学教職大学院の成果と未来への期待

本フォーラムでは、現職院生の教育実践研究発表を広く公開するとともに、秋田県教育庁の鎌田教育次長、大仙市教育委員会の吉川教育長を迎えて、教職大学院やその院生に期待することを語っていただくこととしました。これらを通じて本教職大学院の成果を知っていただき、みなさんから忌憚のないご意見、ご要望を寄せていただくことで、改善と発展を期す機会にしたいと思っています。多数の皆さんのご参加をお待ちしております。

日時：平成30年2月17日（土）

9：30～16：30（9：00開場）

場所：秋田大学60周年記念ホール他

対象：国・公・私立大学教職員、教育委員会、教員志望学生・院生など

第1部 9：30～10：20（3会場）

中間発表

カリキュラム・授業開発コース1年次現職院生

発達教育・特別支援教育コース1年次現職院生

第2部 10：25～11：35（3会場）

教育実践研究発表

カリキュラム・授業開発コース2年次現職院生

発達教育・特別支援教育コース2年次現職院生

第3部 13：00～14：30（60周年記念ホール）

鼎談「教職大学院に期待すること」

鎌田 信氏（秋田県教育庁教育次長）

吉川正一氏（大仙市教育委員会教育長）

コーディネーター 佐藤修司（教職実践専攻長）

第4部 14：45～16：00（3会場）

教育実践研究発表

学校マネジメントコース1年次現職院生

第5部 16：15～16：30（60周年記念ホール）

全体行事

研究科長あいさつ

来賓あいさつ

閉会あいさつ

第2回あきたの教師力高度化フォーラム

教員育成指標を養成・研修にどう活かすか

平成27年12月の教員養成・採用・研修に関する中教審答申以後、教職大学院が全国的に整備されるとともに、各地で教員育成指標の作成が進行し、研修体系の改訂も行われつつあります。また、平成29年11月には教職課程コアカリキュラムが作成され、それに基づきながら、教育職員免許法の改正に伴う再課程認定も行われているところです。本フォーラムでは、秋田における教員の大量採用・退職時代の到来を控えて、育成指標などを有効に活用し、大学と教育委員会が協働して養成・研修・採用の系統化・体系化・高度化に取り組む道筋を検討します。

日時：平成30年2月20日（火）

13:30～17:00（13:00開場）

場所：秋田大学60周年記念ホール

対象：国・公・私立大学教職員、教育委員会、教員志望学生・院生など

開会 13:30～

開会あいさつ

第1部 13:35～14:25

秋田県総合教育センターとの連携授業「教職発展演習」学生発表

秋田県総合教育センター研修員からの講評

第2部 14:30～15:30

講演「教員育成指標と教職課程コアカリキュラムが目指すもの」

牛渡 淳氏（仙台白百合女子大学教授（前学長）、中教審教員養成部会臨時委員、文科省「教職課程コアカリキュラムのあり方に関する検討会」委員、前日本教育経営学会会長、東北アメリカ学会会長）

第3部 15:40～16:55

パネルディスカッション

「教師力の高度化に向けて教員育成指標を養成・研修にどう活かすか」

秋田県教員育成指標について

秋田県の研修体系について

教職大学院での取り組みについて

教職大学院での学びについて

教職発展演習と教職大学院での学びについて

質疑・協議

コメント 牛渡 淳氏

閉会 16:55～

閉会あいさつ

第3回あきたの教師力高度化フォーラム

教員養成のこれからを考える

— まなびの総合エリア8周年を迎えて —

平成29年8月、「国立教員養成大学・学部、大学院、附属学校の改革に関する有識者会議」が、報告書「教員需要の減少期における教員養成・研修機能の強化に向けて」を出しました。この報告書は、今後の学部、研究科、附属学校園のあり方に大きな影響を与えるものです。本学では、平成26年度に学部改組、平成28年度に教職大学院設置を行いました。これらは平成22年度にスタートした「まなびの総合エリア」事業が基盤となり、秋田県・市教育委員会との協働によって可能となったものです。事業の8年間の実績と報告書を踏まえ、学部、研究科、附属のこれからを探ります。

日時：平成30年3月16日（金）

14：30～17：10（14：00開場）

場所：秋田大学60周年記念ホール

対象：国・公・私立大学教職員、教育委員会、教員志望学生・院生など

開会 14：30

開会あいさつ

第1部 14：35～15：05

報告「まなびの総合エリアの8年間とこれから」

神居 隆（秋田大学教職大学院特別教授）

第2部 15：10～16：10

講演「有識者会議報告が求めるもの」

福島哉史氏（文部科学省高等教育局大学振興課教員養成企画室室長補佐）

第3部 16：20～17：05

パネルディスカッション「学部・研究科・附属のこれから」

附属学校園の取り組みについて

附属学校園と教職大学院での学びについて

教職大学院と学部の取り組みについて

協議等

コメント 文部科学省 福島哉史氏

閉会 17：05

閉会あいさつ